

府中町こども計画（案）に係るパブリックコメントの実施結果

1 意見募集の概要

（１） 意見募集の期間 令和７年２月３日（月）～ 令和７年２月２１日（金）

（２） 意見の件数 ５件（２人）

（３） 意見の分類と町の対応状況

対応区分		件数
A	意見を反映し、原案を修正したもの	３
B	意見の趣旨が既に計画に反映されているもの	１
C	町政全般や個別具体の取り組みに対する意見であり、今後の事業推進に当たって検討または参考とするもの	０
D	意見の反映が困難なもの	１
E	その他の意見	０

2 意見の概要と町の考え方

番号	該当箇所	意見の概要	意見に対する町の考え方	対応区分
1	なし	運動能力の低下への対策 近年、子どもたちの運動能力の低下が懸念されています。これは、生活環境の変化や遊びの機会の減少が影響していると考えられます。これを解消するために、以下の方法を提案します。 1.屋外での運動機会の増加 公園や学校のグラウンドで、地域の住民や学校と連携して定期的な運動会やスポーツイベントを開催することです。また、子どもたちが自由に遊べるスペースを増やし、外遊びが習慣化できるような仕組みを作ることが重要です。 2.運動器具の設置 公園に子どもたちが楽しみながら体を動かせる遊具を充実させることも一つの方法です。ふわふわドームやアスレチック施設などを導入することで、遊びの中で運動能力を自然に高めることができます。現状の空城山公園のアスレチックは修繕改修が必須だと考えます。	49 ページに次のとおり加えました。 ⇒事業名 「スポーツ教室 【新規】」 ⇒主な取組内容 「●プロスポーツチームを招へいしたスポーツ教室や、くすのきプラザを活用したスポーツ教室を開催します。」 ⇒主な担当課 「社会教育課」 ※こどもたちの遊び場の一つであるチェリーゴード空城パークについては、令和 6 年度に遊具のリニューアル工事を行っております。老朽化が著しい木製のアスレチック遊具はすでに撤去しており、令和 6 年度中に代替となるアスレチック要素のある遊具等を設置します。 上記以外にも、町内の公園・遊具等の更新を推進します。	A

2	P 68	公園や遊具の整備 公園や遊具は、子どもたちが心身ともに健やかに成長するために重要な役割を果たします。しかし、現在の公園や遊具には老朽化や使いにくさが見受けられることがあります。方法を提案します。 1.老朽化した遊具の改修・交換 遊具が老朽化している場合、新しい安全性の高い遊具への更新が求められます。特に、事故を防ぐために耐久性のある素材を使用し、事故が起きにくいデザインにすることが重要です。 2.多様な遊具の導入 多くの子どもが楽しめるように、運動能力に応じたさまざまな遊具を整備することを提案します。個人的な意見になりますが、現在、くすのきプラザの遊具が撤去され、子どもたちが寂しがっているので、新たな遊具の設置を検討するのはいかがでしょうか。	68 ページ「遊具の点検・修理等」に次のとおり加えました。 ⇒主な取組内容 「●遊具の更新の際には、障害等のあるこどもでも楽しめるインクルーシブ遊具を整備します。」 ⇒主な担当課 「都市整備課」	A
3	P 67	通学路の安全対策 通学路の安全を確保するためには、特に交通や障害物に配慮することが重要です。電柱などの障害物は、特に小さな子どもたちにとっては危険要因となりえます。府中町は道路が狭い場所が多いため以下の方法を提案します。 1.電柱の移設または視界を遮らない配置 通学路において、電柱が子どもたちの通行の邪魔にならないように移設を検討することが求められます。電柱が歩道に近い位置にある場合、視界を確保するための工夫が必要です。特に、横断歩道付近や交差点では、電柱が視界を妨げることなく、安全に通行できるような配置を目指すべきです。 2.障害物除去・改善 通学路の安全対策として、他にも歩道の段差やガードレールの位置などもチェックし、子どもたちが安全に通学できるように整備を進めることが大切です。電柱に関しては、埋設型の配線に変更するなど、周囲の安全性を確保する方法も考えられます。	67 ページ「生活道路の維持管理」に次のとおり加えました。 ⇒主な取組内容 「●電柱事業者が電柱の更新を行う際に、通行の支障とならない位置へ移設を要望する等、電柱事業者と協議の上、実施します。」 ⇒主な担当課 「維持管理課」	A

4	P 53	幼稚園の延長利用の金銭的支援をもっと手厚くして欲しいです。仕事をしているが保育園に入れず、毎日延長保育利用しているため、特に夏季休暇中は出費が増えます。待機児童解消もすぐには難しいと思うので、就労等の幼稚園の保育延長料を、保育園組と差が縮まるよう支援額を増やして欲しいです。	幼稚園の延長利用の金銭的支援は、53 ページ「一時預かり事業（幼稚園・認定こども園における預かり保育）」で示すとおり、令和元年 10 月から実施しています。 この制度は、幼児教育の無償化対象施設として確認を受けた幼稚園・認定こども園を利用した場合、幼稚園・認定こども園に支払った利用料の全部または一部が、上限額の範囲内で無償化されます。しかし、幼稚園は保育施設ではないため、夏季休暇中の長期の預かり保育について、上限額を超えた費用については、支援を行っておりません。 まずは、保育を希望される方が保育施設に入所できるよう、潜在的待機児童の解消に向け引き続き取り組んでまいります。	B
5	なし	子供の予防接種について、インフルエンザワクチンは毎年打つ必要があり、小さい子どもだと 2 回打ちです。おたふくかぜワクチンのように一部補助してもらえると大変助かります。金額を理由に打たない選択をしている家庭もあるのではないかと思います。 府中町の取り組みとして子ども医療費の所得制限撤廃、大変ありがたいです。今後も更に子育てしやすい町として、頑張ってください。	インフルエンザワクチンは、厚生労働省において、麻しんや風しんワクチンで認められているような高い発病予防効果は期待できないとされているため、現時点では、乳幼児等の予防接種助成の対象外としています。 この度は、貴重なご意見ありがとうございます。	D